

宮崎県川南町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	22,635,610	9,613,806	32,249,416	66%	再造林や間伐等の森林整備費用 の補助及び森林経営管理制度に 伴う整備費用等を利用
譲与額（円）	38,316,000	10,683,000	48,999,000		

■令和7年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林経営管理制度 意向調査	485,100	485,100	森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を実施した。（森林面積27.38ha、所有者52人）
森林整備	苗木生産者支援	1,295,600	1,295,600	林業用苗木生産者に対して、県内に出荷したスギコンテナ苗を1本当たり5円助成した。
森林整備	森林整備事業 （造林・下刈・防護柵）	7,833,106	7,833,106	宮崎県森林整備事業の実施箇所に対して嵩上げ補助を行った。（再造林：23.86ha 下刈：89.2ha 防護柵：11,287m）
基金積立		1,069,194	1,069,194	川南町森林環境譲与税積立基金
合計		10,683,000	10,683,000	

■今後の実施計画

再造林率向上に向けた森林整備支援を充実

森林整備事業補助金に対して更に嵩上げ補助を行うことで、所有者の負担軽減を図り再造林率を向上させる。

・再造林
・防護柵 → 標準経費×11%以内

・下刈り → 標準経費×22%以内



（再造林後）



（防護柵）



（下刈り後）